

第127期
中間報告書

(2025年10月1日から2026年3月31日まで)

岡野バルブ製造株式会社

株主の皆様へ

2026年6月

代表取締役社長 岡野 武治

株主の皆様には、平素から格別のご支援を賜り、ご厚情の程心から御礼申し上げます。

さて、当社第127期中間期（2025年10月1日から2026年3月31日まで）を終了いたしましたので、事業の概況等につきましてご報告申し上げます。なお、文中の前年同期との比較につきましては、参考情報として、決算期変更前の前年同期（2024年12月1日から2025年5月31日までの6ヶ月間）との比較により記載しております。

事業の概況（連結）

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移した一方、米国の通商政策の影響や中東情勢の緊迫化に伴う地政学リスクの高まりなどから国際情勢は不安定さを増しており、先行きは依然として不透明な状況となっております。

発電プラント用バルブの製造およびメンテナンスを主要事業とする当社グループの事業環境につきましては、女川原子力発電所2号機および島根原子力発電所2号機に続き、柏崎刈羽原子力発電所6号機が震災以降、沸騰水型軽水炉（BWR）として3基目の稼働となり、原子力発電の活用は着実に進展しております。

このような事業環境の中、バルブ製造部門では、福島第一原子力発電所向けのALPS処理水希釈設備海水移送ポンプ逆止弁、島根原子力発電所2号機向け弁、柏崎刈羽原子力発電所および東海第二発電所向けの特定重大事故等対処施設用弁など、原子力向けの販売に加え、七尾大田火力発電所向けなど原子力以外の販売にも注力した結果、売上高は前年同期を上回ることとなりました。

メンテナンス部門では、福島第一原子力発電所における廃炉関連工事をはじめ、女川原子力発電所2号機の定期検査工事が計画よりも進捗したことや柏崎刈羽原子力発電所7号機の定期検査工事前倒し計上もあり、売上高は前年同期を大幅に上回ることとなりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は5,845百万円（前年同期比38.2%増）となりました。また、利益面につきましては、原子力関連を中心とした付加価値の高い追加受注案件の増加や定期検査工事における稼働率が計画以上に高まったことから、営業利益1,787百万円（前年同期比135.2%増）、経常利益1,861百万円（前年同期比125.5%増）、親会社株主に帰属する中間純利益1,292百万円（前年同期比119.2%増）となりました。

なお、中間配当金につきましては、2026年4月22日に公表しておりましたとおり1株につき40円とさせていただきます。何卒ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

中間連結会計期間以降におきましては、バルブ製造部門では、柏崎刈羽原子力発電所や島根原子力発電所2号機向けの特定重大事故等対処施設用弁など、原子力向けを中心とした販売を予定しております。また、メンテナンス部門では、引き続き女川原子力発電所2号機、島根原子力発電所2号機の定期検査工事、福島第一原子力発電所の廃炉関連工事などの売上を予定しておりますが、下期は上期に比べ売上高・利益ともに減少する見込みであります。メンテナンス案件が減少すること、また採算性の高い案件が少ないことから、特に利益面は厳しい状況で推移するものと想定しております。以上の状況を踏まえ、現時点においては2026年4月22日に公表いたしました通期業績予想数値に変更はありません。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

中間連結貸借対照表

2026年3月31日現在

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	10,896	流 動 負 債	2,146
現 金 及 び 預 金	4,551	買 掛 金	425
受取手形、売掛金及び契約資産	4,983	1年内返済予定の長期借入金	513
製 品	69	未 払 費 用	151
仕 掛 品	1,031	未 払 法 人 税 等	508
原 材 料	172	賞 与 引 当 金	262
そ の 他	89	そ の 他 の 引 当 金	20
貸 倒 引 当 金	△0	契 約 負 債	9
固 定 資 産	5,839	そ の 他	257
有 形 固 定 資 産	2,424	固 定 負 債	1,296
建 物 及 び 構 築 物	1,391	長 期 借 入 金	909
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	611	長 期 未 払 金	41
そ の 他	421	退 職 給 付 に 係 る 負 債	338
無 形 固 定 資 産	974	そ の 他	7
の れ ん	838	負 債 合 計	3,443
ソ フ ト ウ ェ ア	64	純 資 産 の 部	
ソ フ ト ウ ェ ア 仮 勘 定	70	株 主 資 本	12,846
そ の 他	1	資 本 金	1,286
投 資 そ の 他 の 資 産	2,440	資 本 剰 余 金	565
投 資 有 価 証 券	1,382	利 益 剰 余 金	11,517
匿 名 組 合 出 資 金	101	自 己 株 式	△521
繰 延 税 金 資 産	257	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	432
投 資 不 動 産	511	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	214
退 職 給 付 に 係 る 資 産	112	退 職 給 付 に 係 る 調 整 累 計 額	217
そ の 他	79	非 支 配 株 主 持 分	12
貸 倒 引 当 金	△3	純 資 産 合 計	13,292
資 産 合 計	16,735	負 債 ・ 純 資 産 合 計	16,735

中間連結損益計算書

2025年10月1日から2026年3月31日まで

(単位：百万円)

売上高		5,845
売上原価		3,432
売上総利益		2,413
販売費及び一般管理費		625
営業利益		1,787
営業外収益		
受取利息	1	
受取配当金	5	
有価証券利息	2	
匿名組合投資利益	2	
持分法による投資利益	20	
受取賃貸料	33	
その他	12	78
営業外費用		
支払利息	0	
減価償却費	1	
固定資産除却損	1	
その他	0	5
経常利益		1,861
特別損失		20
投資有価証券売却損	20	
税金等調整前中間純利益		1,840
法人税、住民税及び事業税	471	
法人税等調整額	75	547
中間純利益		1,292
親会社株主に帰属する中間純利益		1,292

役**員**

(2026年3月31日現在)

代表取締役社長	岡野武治
取締役副社長	丹野信康
取締役	木村浩一
取締役	石田仁
取締役	菊池勇太
取締役	常盤木龍治
取締役	(監査等委員) 寺脇豊
社外取締役	(監査等委員) 相浦圭太
社外取締役	(監査等委員) 刈上耕司

会社の概要

(2026年3月31日現在)

商号	岡野バルブ製造株式会社 OKANO VALVE MFG. CO. LTD.
本社所在地	北九州市門司区中町1番14号
創業	1926年11月3日
設立	1936年2月21日
資本金	1,286,250,000円
上場取引所	東京（スタンダード市場）
従業員数	184名
主要な営業品目	バルブ 高温・高圧用鑄鍛鋼弁／中・低圧用鑄鍛鋼弁 低温・超低温用鑄鍛鋼弁／原子力発電用鑄鍛鋼弁 船用船級鑄鍛鋼弁／石油精製・石油化学用弁 各種安全弁ならびにレリーフ弁 各種自動調整弁ならびに減圧弁／蒸気変換弁 フッ素樹脂ライニング弁／バタフライ弁 鑄鋼品 各種バルブ鑄鋼素材／鑄鋼接続管／各種鑄鋼高圧容器 船用タービンケーシングならびにディーゼル部品 メンテナンス 自動摺合機器 弁座取替補修機器・弁座ステライト盛替補修機器 VQ-Oracle（電動機器遠隔診断装置）／バルブメンテナンス工事

事業所

(2026年3月31日現在)

本社	〒800-8601 北九州市門司区中町1番14号 TEL 093(372)1131
X-BORDER KOZA	〒904-0004 沖縄県沖縄市中央1丁目15番14号
S-TOKYO	〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町16番5号
東京営業所	〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町16番5号S-TOKYO 6F TEL 03(6231)1300
大阪営業所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目18番5号 TEL 06(6190)4601
九州事業所	〒824-0038 福岡県行橋市西泉4丁目4番1号 TEL 0930(23)0023
柏崎刈羽事業所	〒945-0016 新潟県柏崎市青山町小丸山3番1号 TEL 0257(45)5050
福島事業所	〒979-0601 福島県双葉郡楡葉町大字波倉細谷74番5号 TEL 0240(25)5588
東北事業所	〒986-0849 宮城県石巻市中屋敷2丁目4番157号 TEL 0225(96)2260
北海道事業所	〒053-0031 北海道苫小牧市春日町2丁目16番5号 TEL 0144(33)2530
大阪事業所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目18番5号 TEL 06(6190)4602
行橋工場	〒824-0038 福岡県行橋市西泉4丁目4番1号 TEL 0930(23)0026

上記のほかにメンテナンス拠点として出張所を全国に3ヶ所配置しております。

株 主 メ モ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月
基準日	毎年9月30日 このほか必要がある場合は、あらかじめ公告をもってお知らせいたします。
剰余金配当の基準日	期末配当金 9月30日 中間配当金 3月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ 信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ 信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目3番3号 TEL 0120-288-324 (通話料無料)
公 告 方 法	電子公告 (https://www.okano-valve.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、みずほ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、みずほ信託銀行にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

OKANO

The Spirit of Manufacturing